



水中運動体験教室が人気



〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社 (毎月10日発行)

人口の動き

—12月1日現在—

男 4,186 (+3)

女 4,249 (±0)

計 8,435 (+3)

世帯数 2,260 (+3)

() は前月比較

保険制度の概要 〈2〉

① 保険料は毎月どれくらい納めるの

保険料は、第1号被保険者（65歳以上）と第2号被保険者（40歳以上64歳以下）によって計算方法が違います。毎月の保険料を計算する仕組みは次のようになります。

【第1号被保険者（65歳以上）の場合】

保険料は、加入者の所得によって5階層に区分されます。

今回は、保険料の目安や介護認定の区分、また認定区分ごとに定められる月額サービス料金の範囲などを中心に掲載しました。
保険料やサービス料金などはまだ未決定です。記載の金額は、およその額としてご覧ください。

階 層 区 分		保 険 料 計 算 式
1	世帯全員が住民税非課税で 高齢福祉年金受給者	基準額（2,500円）× 0.5 = 1,250円
2	世帯全員が住民税非課税	基準額（2,500円）× 0.75 = 1,875円
3	世帯住民税課税・本人非課税	基準額（2,500円）× 1 = 2,500円
4	本人住民税課税（年間所得が 125万円を超え250万円未満）	基準額（2,500円）× 1.25 = 3,125円
5	本人住民税課税（年間所得が 250万円以上）	基準額（2,500円）× 1.5 = 3,750円

（注） 基準額の2,500円は、国が平成7年度ベースで試算した単価であるため、変動が考えられます。上表の基準額は参考例として見てください。

★ 第1号被保険者の保険料は、市町村ごとに違います。

介護保険は、制度で定める全国一率のサービスのほかに、市町村が独自のサービスを実施することができます。より充実したサービスを実施する市町村の保険料は高くなります。また上表の基準額も変動します。

【第2号被保険者（40歳以上64歳以下）の場合】

国で試算した平均的な保険料の目安は次のようになっています。

加入している 健 康 保 険	国が試算した保険料 の 平 均 的 な 目 安	備 考
国 民 健 康 保 険	1,200円程度	保険料は所得、資産、世帯構成員等によって計算されるため、個人差が出ます。
組 合 健 康 保 険	1,700円程度	保険料は、健康保険組合等が国から割り当てられた納入総額を基に構成員の給料に一定率を乗じて計算するため、給料の額によって個人差が出ます。
政 府 管 掌 健 康 保 険	1,300円程度	

（注） 表の平均的な保険料の目安は、国が現時点で試算したものであるため、変動が考えられます。

介護保険を知らう（介護

② サービスを受けられる人はどんな人

サービスを受けられる人は、要支援及び要介護の認定を受けた人です。認定は身体の状態によって下表のように6段階に区分され、認定された区分のサービス料金（月額）の範囲でサービスを受けることになります。また介護保険では施設入所のサービスも受けられます。

介護認定区分	認定区分別の要介護度・身体状況	サービス料金（月額）	自己負担額（月額）
要支援（虚弱）	日常生活の能力は基本的にあるが、入浴、衣服着脱などで週数回の介護が必要な状態。	6万円	左のサービス料金の1割
要介護度	I 軽度	14万～16万円	
	II 中度	17万～18万円	
	III 重度	21万～27万円	
	IV 最重度	23万円	
V 最重度（過酷）	日常生活の能力はかなり低下。意志の疎通ができない。1日3～4回の介護が必要な状態。	23万～29万円	

【施設介護の料金】

施設区分	月額料金	利用者負担（月額）
特別養護老人ホーム	29万円程度	4万7千円（使用料2万4千円＋食事代2万3千円）
老人保健施設	32万円程度	5万円（利用料2万7千円＋食事代2万3千円）
療養型病床群	43万円程度	6万1千円（利用料3万8千円＋食事代2万3千円）

- * 老人保健施設とは、主に医療機関が設置している施設で、病状が安定している方に対して積極的な治療よりも、看護やリハビリ、介護、生活の世話などを行う施設です。
- * 療養型病床群とは、急性期の治療が終わり、長期にわたって療養を必要とする人のための病床を備えた病院施設です。医療看護のほかに、生活の世話をする介護職員を置いているのが特徴です。

◎ 40歳以上64歳以下の方は初老期の痴ほう、脳血管疾患など、国が指定する15項目の特定疾病で介護が必要になった場合について、介護保険の対象になり、介護サービスが受けられます。

サービスを利用するときは、市町村に要介護認定を申請します。



1月号では、介護認定の手続について掲載の予定です。

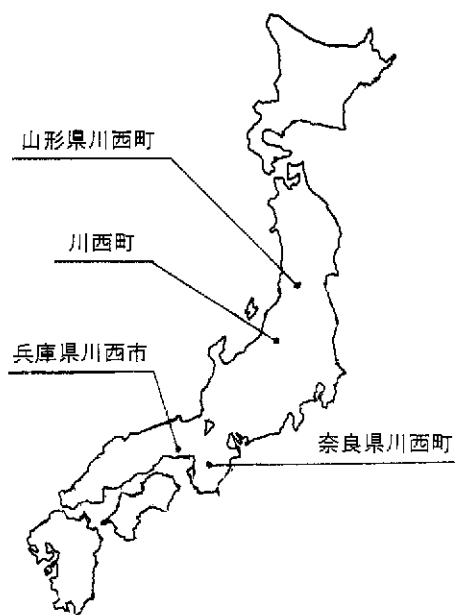
災害時の相互支援協定結ぶ

協定書調印後、手を組む四首長（左から上田奈良県川西町長、柴生兵庫県川西市長、南雲川西町長、高橋山形県川西町長）

災害応急対策活動の相互支援に関する協定

締 結 式

全国川西会議「ネットかわにし」in 山形



「川西」の名前を持つ一市三町（兵庫県川西市・山形県東置賜郡川西町・奈良県磯城郡川西町・当町）でつくる全国川西会議（ネットかわにし）の総会が、十一月十九日山形県川西町で開かれました。この総会には各自治体の首長、議長、担当者合わせて二十人が出席。四市町村が災害時の相互支援活動に関する協定を結び、万一の際には被災した自治体に生活必需品や資材、人材などを提供、派遣してバックアップすることを正式に決めました。

ネットかわにしは、阪神大震災の際、当町が被災した川西市に義援金を届けたことがきっかけで両市町の交流が始まり、さらにその後、山形県と奈良県の川西町にも声を掛け、昨年発足したものです。今回のメインの議題となる災害時の具体的な支援活動として、①食糧、水や生活必需品の提供 ②被災者の救出、救護などに必要な資材や物資の提供 ③情報収集や災害応急活動に必要な職員の派遣 ④ボランティアに関する情報の提供など六項目の内容を確認。四人の首長が協定書にサインする締結式を実施しました。

来年は、奈良県川西町が幹事役となり、交流などを検討し、互いの「まちづくり」に生かしていく予定です。

町長室からこんにちは

去る十一月十九日に「全国川西会議」が山形県で開催されました。「川西」の名を持つ全国の自治体は兵庫、奈良、山形、新潟各県にあり、全部で一市三町です。

昨年兵庫県の川西市長さんの呼び掛けで開催され、この度は第二回目でした。「川西」という名のもと、お互い連帯意識を深め、共同してまちの資源や特質を生かし、交流を進めて豊かなまちづくりを目指そうとして集まりました。

この度は、第二回目でもあり、なごやかなムードの中で、災害時の相互支援につき協定し、万一被災した場合は、生活必需品や資材人材などの提供、派遣をすることに致しました。

簡単に三市町を紹介しますと、兵庫県川西市は、兵庫県と大阪府の境界を流れる猪名川の西岸に在り、歴史的な遺跡も多く、清和源氏発祥の地として有名です。大阪、神戸への通勤圏にあつて、市の南部は都市部、北部は農村部で自然豊かな田園都市です。現在中心部の再開発事業を軸に、文化施設など個性豊かな地域づくりを進めています。

阪神淡路大地震では、大きな被害を受けましたが、市民が一致協力して復興に努められました。

奈良県川西町は、県北に在り、面積わずか五平方キロメートルですが、六つの川が集結する大和川の西岸にある水辺の里です。古墳時代からの遺産も多く、文化の香り高い町です。

本年二月には、雪国体験交流のため、若者二十四名が当町を訪れ、高齢者世帯の雪下し体験をされ、十一月の夢きやらばんには、教育委員会から二名が激励に来町されています。

山形県川西町は、最上川の上流となる松川の西部に位し、米沢盆地の中心にあります。昭和三十年代、コメ六石穫り（十アール当り十五俵）で日本一を記録した豊かな水田と、同じく日本一のダリア園で有名です。米づくりには、当時町からも多くの人が学習に訪れた先進地でもありました。

スポーツが盛んで、山形国体ではホッケー会場でした。教育長さんからは、早速卓球交流を申し込まれた次第です。

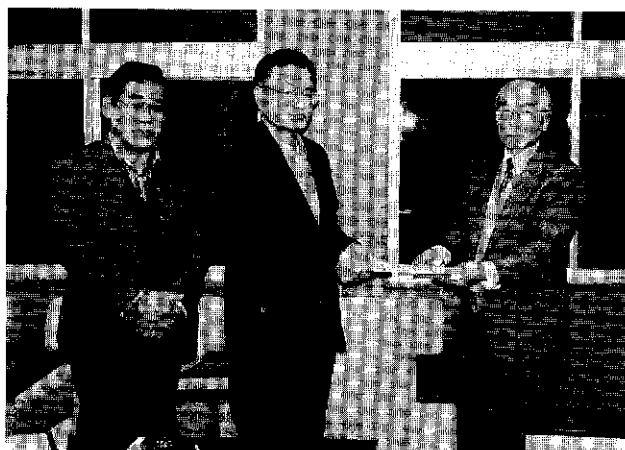
三市町ともそれぞれ特色あるまちづくりを進めており、非常に高い評価を受けています。今後は、特産物のイベント、郷土芸能の巡回、スポーツ交流などを積極的に進めたいと考えています。

検討委員会が 結果を報告



昼夜を問わない除雪作業

報告書を南雲町長(右)に手渡す
田村委員長(中央)。左は小海副
委員長



賑わい空間創出事業は、平成九年十一月に町と商工会による合同検討会から出された案を基に、千手中央地区土地区画整理事業と整合を取りながら推進する方針でした。しかし、十年四月、土地区画整理事業との時間的不整合などがあり、単独で先行して推進する方針に切り替わったところです。

そんな中で、町では広く町民の意見を反映し、計画の熟度と実現性を高揚させたいということから、今年五月、住民代表による検討委員会(田村英雄委員長ほか委員十八人)を委嘱。同委員会では、七か月間・十二回にわたる検討協議を重ね、十一月九日、その結果を町長に報告

しました。
報告書の中から、その一部を紹介します。

【必要性】

広く住民に「安らぎ」と「活力」を与えてくれる住環境の整備や、町の新しい魅力として住民に誇りと希望を与えるなど、町の活力を引き出す可能性を秘めた事業として必要性を感じている。

【整備する施設について】

温泉施設・健康施設、生涯学習センター、共同店舗、商工会館、公園施設・イベント広場、駐車場など。

【位置・区域について】

県道や幹線の位置付けと賑わい空間の将来像の受け止め方により、位置や区域が大きく左右されるこ

とから、委員会としての統一意見を決定することは避けた。しかし、千手温泉を中心とした区域とする意見が大半を占めた。

個々の施設について見てみると、共同店舗・商工会館などは県道沿いへの設置を望む意見が多く、生涯学習センター、温泉施設などは幹線寄りか幹線西側を望む意見が多い。

【整備期間について】

早期着工早期完了(平成12年着工・14年完了)を期待する。

位置・区域の決定について委員会として統一した意見をまとめてはいないものの、「関係地権者の意見を尊重した中で解決していくように」と結んでいます。

冬季間の除雪にご協力を

十一月二十五日、総合センターで町除雪協力が開催され、今冬の除雪計画が決まりました。計画では、町道の一・二種除雪路線を合わせて一六五路線・七一・一三キロメートルとなっています。

道路除雪は昼夜を問いません。路上駐車がありますと、作業の効率や交通の安全にも支障となりますので、夜間の路上駐車はしないでください。また、流雪溝などに雪を入れる投雪口(フタ)は、使

用しない間は必ず閉めておいてください。

なお、古峰神社前を通過する町道山野田下平線は、孫左衛門橋たもとの合流点付近で一部除雪をしませんので、通り抜けできなくなります。ご注意ください。

【お願い】

- ①除雪作業中は、機械に絶対に近寄らないでください。
- ②道路には駐車しないでください

い。

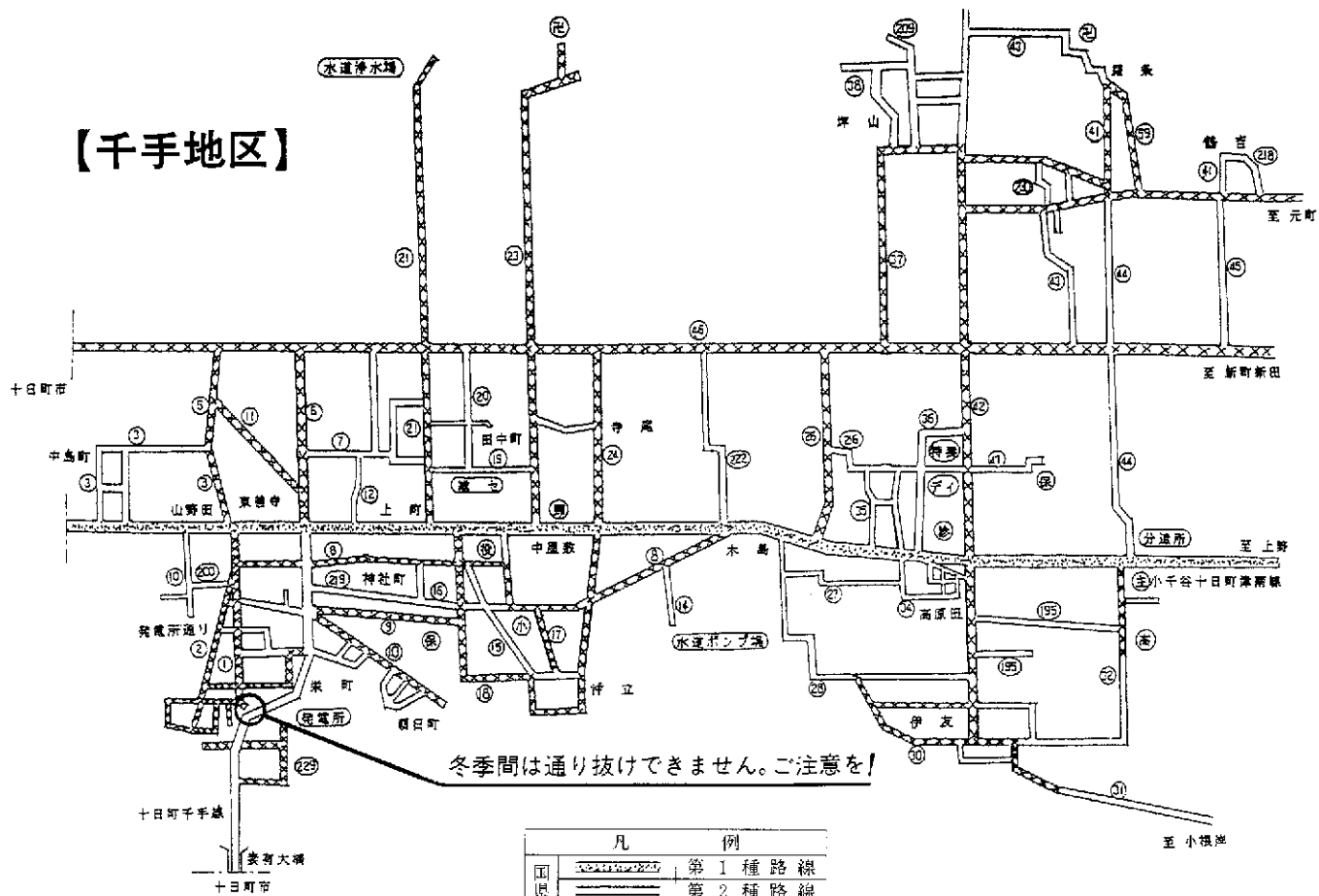
- ③屋根の雪は路上に捨てないでください。交通事故の原因になり大変危険です。
- ④出入り口は、各戸で除雪してください。
- ⑤消火栓など重要なものは、ハッキリと目印をつけてください。
- ⑥雪の降らない時は消雪パイプの運転を止め、節水・節電をしてください。
- ⑦雪捨て場について、地権者のこ

協力をお願いいたします。雪捨て場の確保ができないと、異常降雪時に交通止め期間が長くなる場合があります。

- ⑧ロータリー除雪車などにより投雪してはいけない所には、赤布などによりハッキリと目印を設置してください。
- ⑨豪雪の場合、除雪に時間がかかることがあります。ご了承ください。
- ⑩除雪についての連絡や相談は、十日町土木事務所(☎57-5203)か、役場建設課(☎68-3111 内線323)へ。

道路除雪計画路線図①

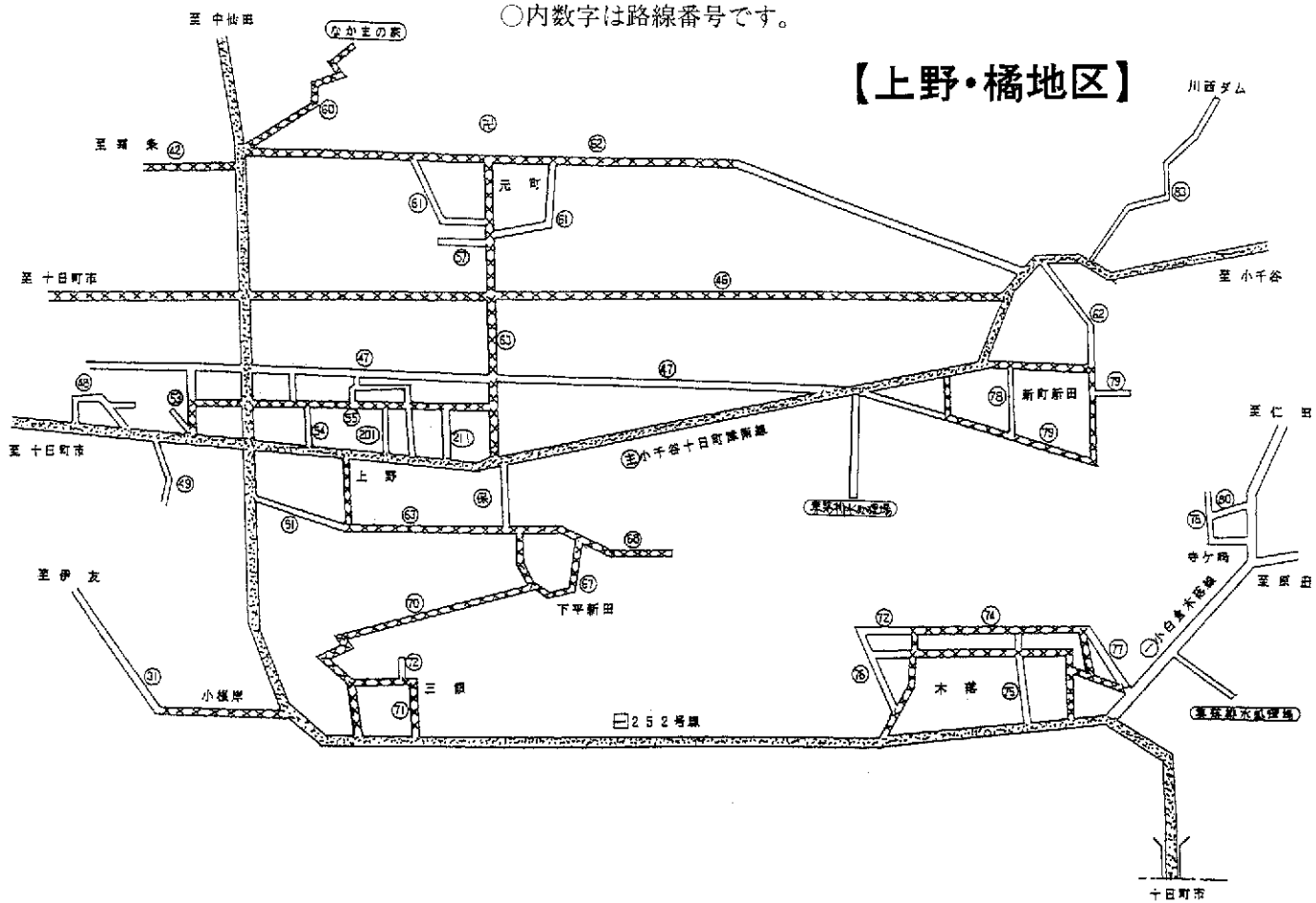
【千手地区】



凡 例	
国道	 第 1 種 路 線
	 第 2 種 路 線
	 第 3 種 路 線
町道	 第 1 種 路 線
	 第 2 種 路 線

○内数字は路線番号です。

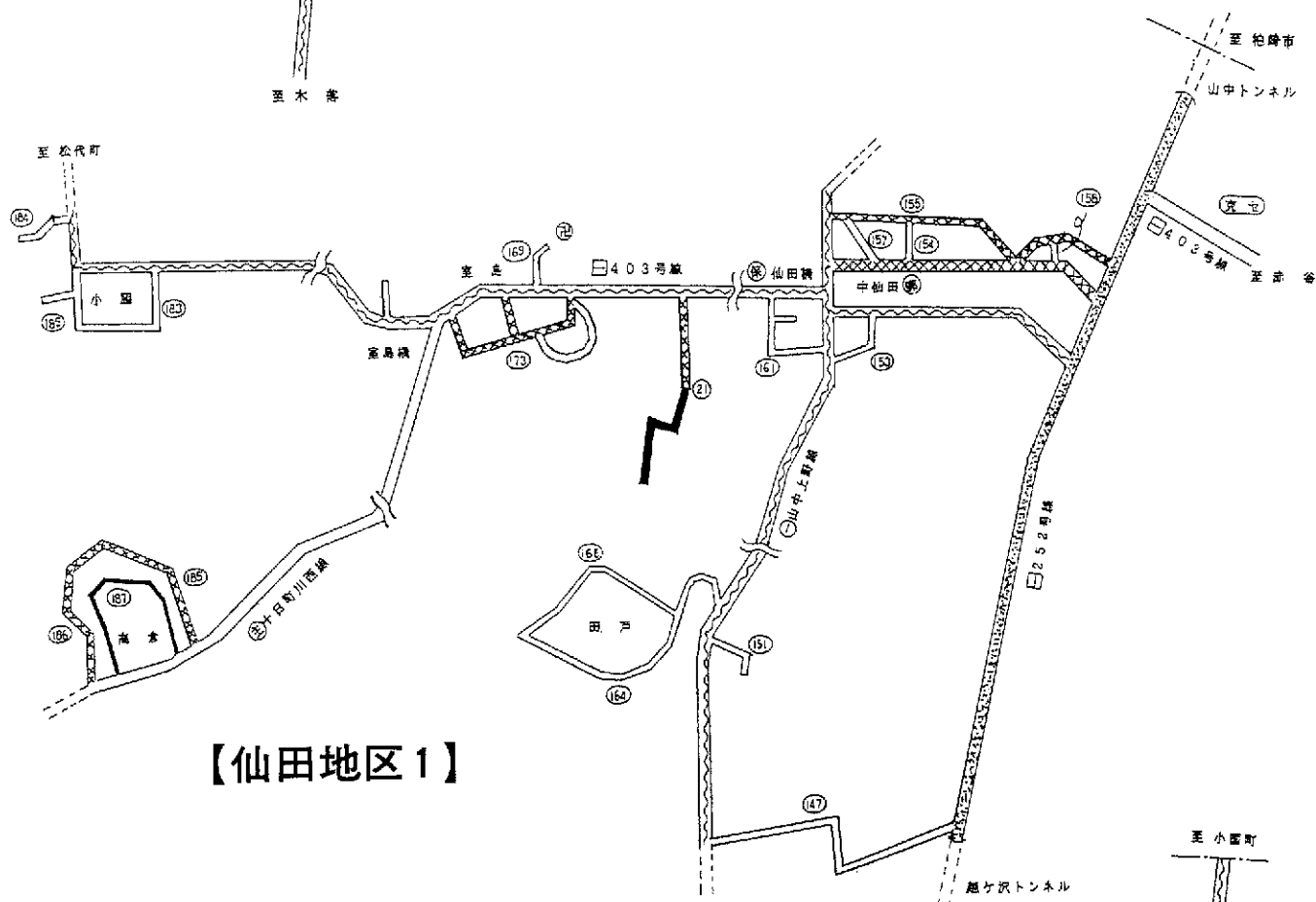
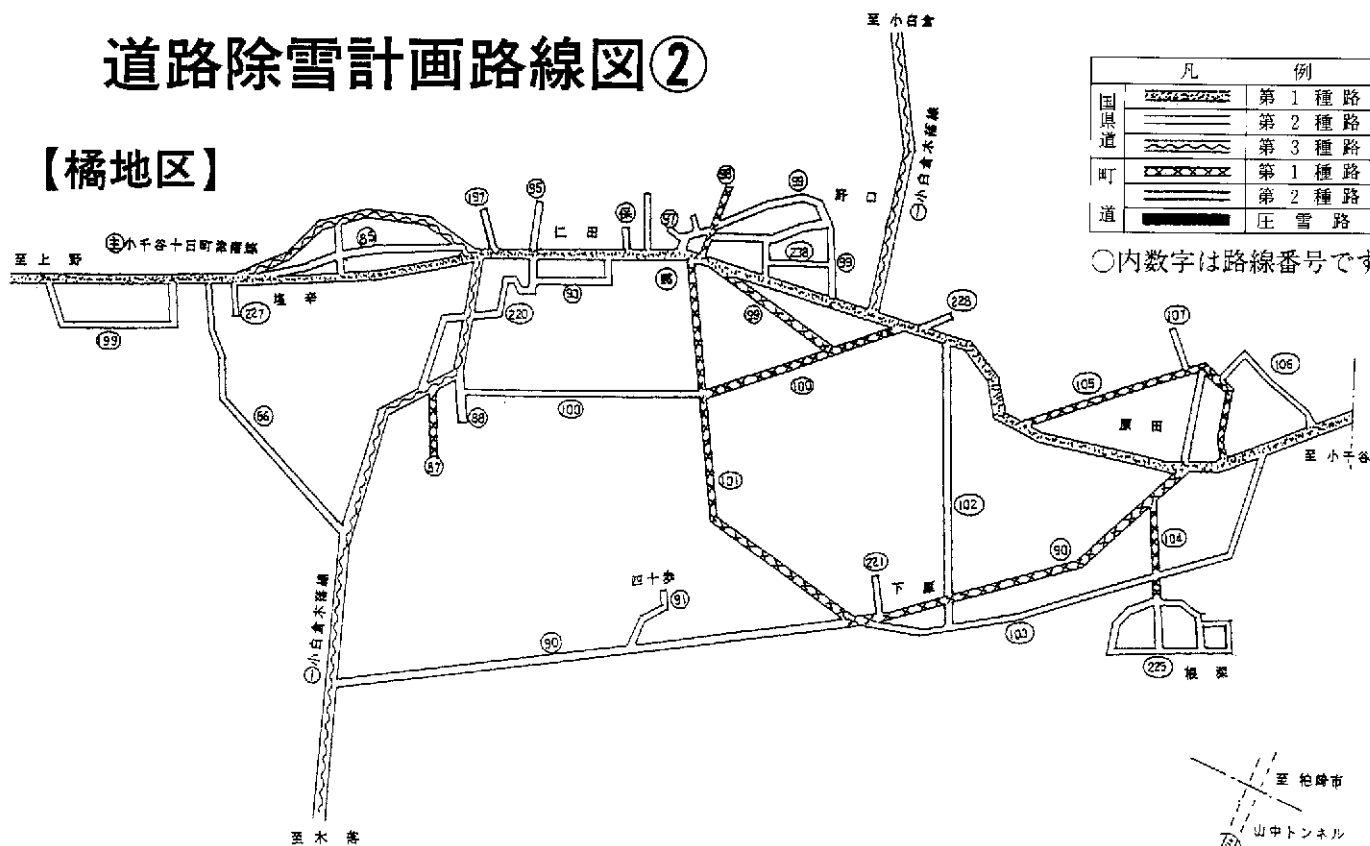
【上野・橘地区】



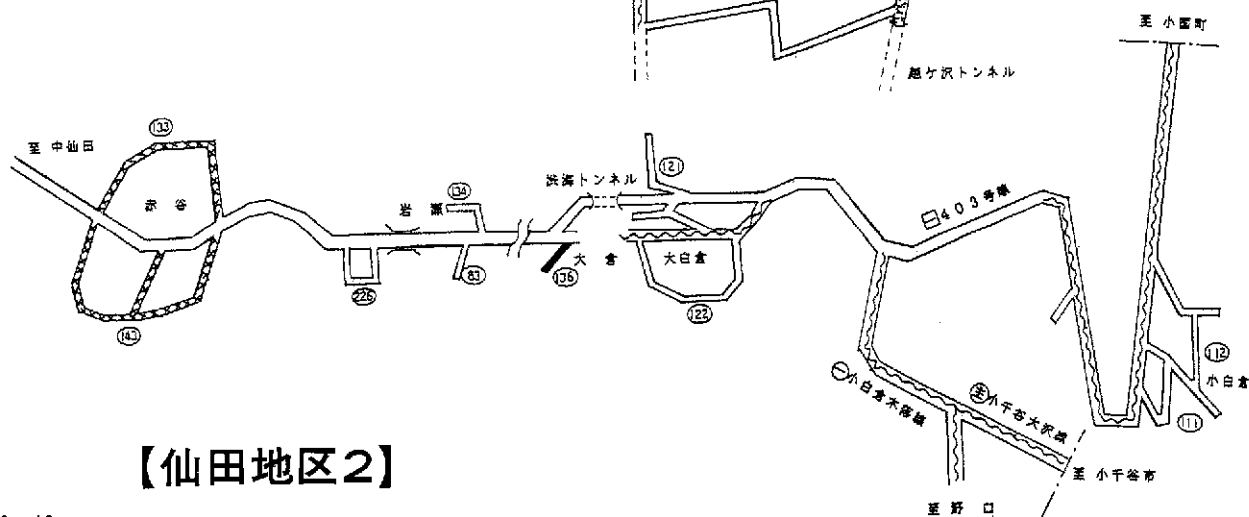
【橘地区】

凡 例	
國 道	第 1 種 路 線
	第 2 種 路 線
	第 3 種 路 線
町 道	第 1 種 路 線
	第 2 種 路 線
	庄 雪 路 線

○内数字は路線番号です。



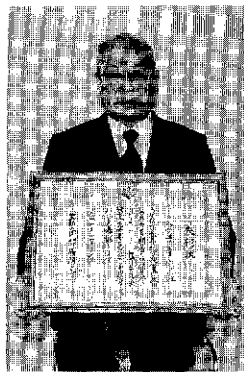
【仙田地区1】



【仙田地区2】

金子さん（岩瀬）が 文部大臣表彰

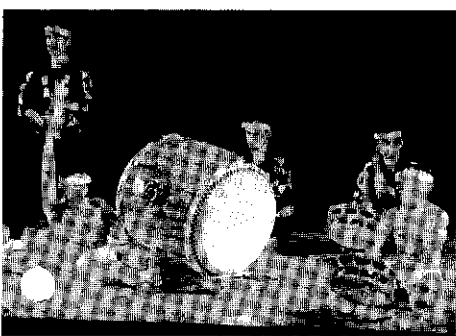
十一月二十五日、東京国立教育会館虎ノ門ホールで教育委員会制度五十周年記念式典が開催され、席上、当町の金子幸作さん（73歳）が、地方教育行政功労者として文部大臣表彰を受賞しました。今回の受賞は、同氏が長い間社会教育に精通され活躍されるとともに、町史の刊行に当り膨大な歴史、民族、文化などの史実をまとめ上げ



た功績が認められたものです。金子さんは、昭和二十三年に仙田村役場に勤務され、以来、社会教育、町史編纂さんの分野を中心に三十四年七月勤務され、退職後も町史編纂さんの中心となって活躍。教育委員として現職で十二年十月を在職。そのほとんどの期間十二年六月を委員長として務められ、児童・生徒の心の教育や生涯学習の充実に心血を注がれています。また、本紙に「歴史は語る」と題して町の史実を克明に連載し、その前の町史編纂さん室長として掲載した「町史の窓」から通算すると十九年に及んで執筆活動が続けられています。

プロの技を堪能『鼓童』公演

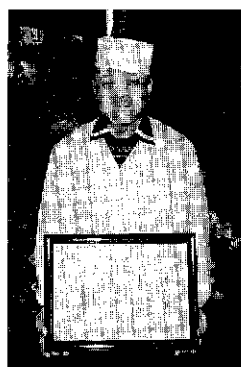
十一月一日、総合体育館で太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見出し、常に新しい音の想像を試みる集団「鼓童」の公演が開催されました。これは、川西高校緑江祭と開催日を合わせて開かれたもので、当日は、川西高校生徒と一般およそ七百五十人が、太鼓音に繰り広げられるプロの技を堪能しました。



鍛えられた体が太鼓を打つ

高橋さん・柳田さんが 食品衛生功労で表彰

長年、食品衛生行政に積極的に協力し、業界の指導及び食品衛生協会の組織強化並びに事業推進に尽力されたとして、高橋清さん（57歳・中仙田）が県知事表彰を、柳田紀一さん（57歳・山野田）が日本食品衛生協会会長表彰を、それぞれ受賞しました。お二人とも十日町食品衛生協会理事・同常任理事を歴任。現在、高橋さんは食協川西分会長として、柳田さんは十日町食品衛生協会会長として活躍されておられます。



柳田さん



高橋さん

岩瀬の「そば祭り」大好評

11月15日、岩瀬ライスセンターで、岩瀬根っ子の会（登坂正男代表）の主催による「そば祭り」が開かれ、およそ150人ほどが手づくりのそばの味を楽しみました。この催しは、今年初めて実施されたもので、町の地域活性プロジェクト支援事業を受け、転作田で収穫されたそばを使用。きねつきモチや歌、踊りのサービス付きでした。

「味わって、講釈してください。来年の目標になりますので……」と、関係者は早くも次回に向けて、意欲を燃やしていました。



関係者が、一鉢また一鉢と、めんへと仕立てていきます

大倉修吾講演会 大いに沸く

11月21日、仙田小学校体育館で「大倉修吾講演会」が開かれ、およそ250人が大倉さんの話術や歌を2時間にわたって楽しみました。大倉さんは、BSN新潟放送ラジオで現在28年目を迎えた人気番組「ミュージックポスト」でおなじみです。

この講演会は、仙田小学校PTA（高橋直人会長）の主催で開かれたもので、町の地域活性プロジェクト支援事業を受けて実施。児童にもわかるような楽しい話もして、終始和やかな雰囲気包まれていました。



小学校の先生（右）を娘さんに見立て、「おれの娘」を披露する大倉さん



被表彰者のみなさん

町体育協会が 体育功労者らを表彰

十一月十四日、総合センターで、第六回町体育協会交流会・第十九回町体育功労者等表彰式が実施されました。

受賞された方は次の皆さんです。

(敬称略・順不同)

★体育功労者章

小林義春(62・中島町・スポーツ少年団本部長及びソフトボール協会会長を永年勤められ、スポーツ振興に尽力)

★優秀競技者章

清水 孝(22・山野田・平成十年度県陸上競技選手権大会五千メートル競歩優勝)
小海 基(21・朝日町・第五十

世界のひのき舞台で大健闘

十一月十三日から十五日まで、

アメリカのハワイで第七回世界ゲートボール選手権大会が開催され、十一か国から二〇八チームが参加。この大会に新潟県代表として新潟川西Aチーム・同Bチーム十三人が派遣され、十八日帰国しました。大会に派遣された方は次の通りです。(敬称略・順不同)

選手団長

鈴木義一(70・新町新田)

選手

高橋信雄(67・赤谷)、今井晋夫(79・上野)、高橋寅雄(72・中仙田)、丸山伸二(72・新町新田)、蔵品 茂(75・霜条)、蔵品喜信(67・霜条)、小林英策(79・中屋敷)、星名昭次(70・霜条)、数藤喜久雄(77・沖立)、金子泰男(69・上野)、大久保マツノ(77・野口)、五十嵐淳子(68・長岡市)

一回県縦断都市対抗駅伝大会優勝)

勝

池竹宏美(21・原田・平成十年度全日本社会人卓球選手権大会出場)

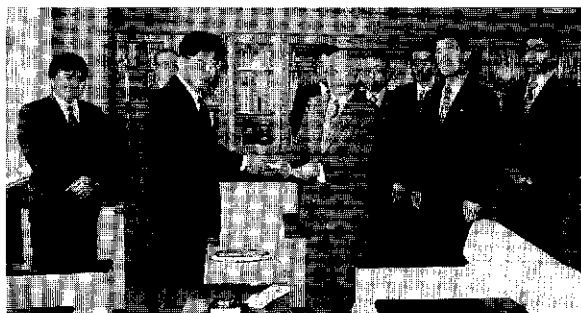
★奨励者章

【卓球】池竹千津子(19・原田) 村越祐介(18・野口) 池竹祐子(17・原田) 高橋拓也(16・原田) 【陸上】柳 昌光(18・東善寺) 池田尚子(17・川高) 山本奈津恵(17・川高) 上田瑠架(15・川高) 【スキー】井上吉典(18・神社町) 片桐健太(18・発電所通り西) 片桐康太(18・発電所通り西) 内山鉄兵(18・栄町) 尾身尚也(18・発電所通り東) 小林 優(18・中仙田) 高橋 渉(16・中仙田) 柄沢健太(17・沖立) 【水泳】南雲基延(16・寺尾)

県電気工事工業組合 十日町支部が寄贈

11月9日、県電気工事工業組合十日町支部(村尾正明支部長)から、福祉のために役立ててほしいということで、町に10万円のご寄贈がありました。

これは、同組合が今年創立50周年を迎えるということで、十日町支部でもその記念として広域圏6市町村に何らかの形を表したいということで、今回の運びとなりました。

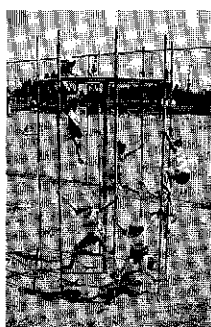


南雲町長(中央右)に目録を手渡す村尾支部長。関係者の皆さん

遊具などを寄贈

このほど、井川建設㈱井川昇社長から、上野小学校と上野保育園に遊具などの寄贈がありました。

今年、井川さんのお孫さんが上野小学校にご入学ということから、遊具でも学校に寄贈したいと学校



上野小に寄贈された鉄棒(左)とはん登棒

に伺ったところ、十年ほど前にも同校に井川さんが寄贈した遊具が現在も大切に使用されているということに感激し、当初考えていた遊具のほかに飼育小屋の立て替えをプレゼント。また、隣り合うの保育園にも遊具を寄贈するという運びになりました。



▲立て替えられた上野小動物小屋

上野保育園に寄贈された遊具▶

参加者自らが満足「かわにし自満祭」



▲自主公演3作目となった、かわにし夢きやらばんの手作り劇「大祝言」。
今回は、町外からの出演者も加わり、一段と幅が広がったものとなりました

十一月七日・八日と、第三回「かわにし自満祭」が川西中学校などを会場に盛大に開催されました。七日の、かわにし夢きやらばん公演「大祝言」は七百人以上が集まる好評振りでした。また、八日には大なわとび大会、民謡とおどりの祭典、ミニ四駆大会、錦鯉品評会、ゆーゆーコンサートなどが開催されました。



▲民謡とおどりの祭典に特別出演した仙田小学校児童による太鼓「八木節」



17団体が参加した大なわとび大会。
二位となった木落チームの奮闘ぶり



▲47演目の出し物に、聴衆もたっぶり楽しんだ民謡とおどりの祭典

▶第9回を迎えたゆーゆーコンサート。地元愛好家の演奏などを楽しみました。写真は「がちょうの会」による合唱。



▲町民の力作が勢ぞろい。
町民文化祭'98の会場から



▲食べ物・飲み物・手づくり食品など、いろいろなものが出店した屋台村

▶今回から新たに自満祭の仲間入りした錦鯉品評会





あなた 加入して 女性も経営パートナー

女性にも農業者年金



加入できる人は

- 夫とともに自分の家の農業経営を担っている人です。
- 国民年金の保険料を払っている第1号被保険者の人です。
(会社勤めの人(第2号被保険者)や会社勤めの夫に扶養されている人(第3号被保険者)は加入できません。)
- 60歳までに20年以上加入することができる人です。
(つまり、40歳未満の人となりますが、平成8年4月1日現在で40～54歳までの人には、年金受給資格期間についての特例措置が適用され、加入できます。)



これらの基本的な条件に加えて、次の条件を満たす人です。

農地の権利名義をもたない人

30アール未満の権利名義人の場合は権利名義を持たない人に分類されます。

- ① 夫が農業者年金に加入している必要があります。
- ② 経営農地の面積が夫婦あわせて1ヘクタール以上あることが必要です。
- ③ 農業に常時従事している必要があります。
- ④ 農業経営を担っているかどうかの確認のため「家族経営協定」の締結が必要です。

農地の権利名義をもつ人

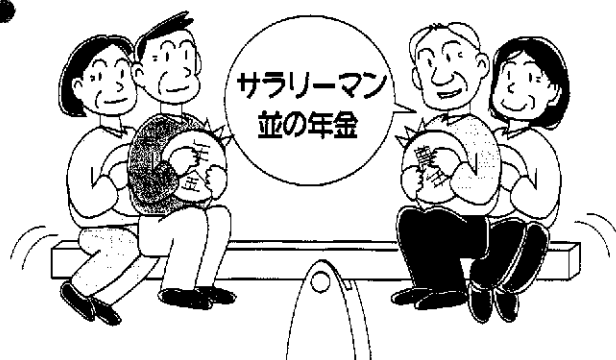
30アール以上の権利名義人でその農地で農業経営を行っている人です。

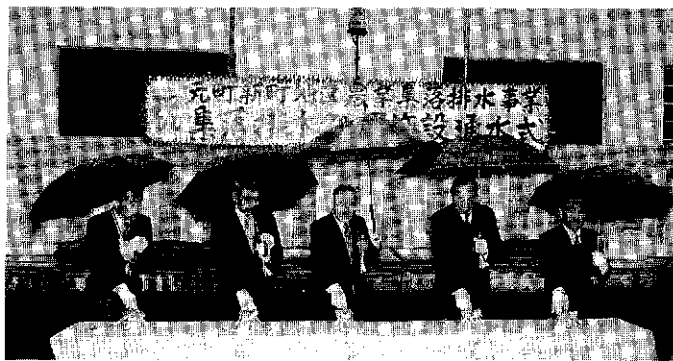
- 農業経営を行っているかどうかの確認は、
- ① 夫とは別に自分名義で農業所得の申告をしているとか、営農口座を設けている等農業経営を行っている実態がある場合
 - または、
 - ② 「家族経営協定」を締結している場合
- のいずれかによって行います。



農業者年金とは？

- ◆ 農業者年金は、「農業者にもサラリーマン並の年金を」という強い要望を受けて、農業者の老後生活の安定と、農業経営の若返りや規模拡大を図るために作られた年金です。
- ◆ 20年以上加入した方が、65歳までに経営移譲した場合には経営移譲年金が支給されます。
また、経営移譲しない場合には農業者老齢年金が支給されます。
- ◆ 経営移譲年金の額は厚生年金の算定式に準拠しています。





通水のメインスイッチを押すみなさん（左から、星野十日町農地事務所長、上村県議会議員、南雲町長、施工業者代表・井川建設社長、押木集落下水道組合長）

施設の安全操業祈願と 通水式をして完成を祝う

11月12日、新町クリーンセンターで、元町新町地区農業集落排水事業集落排水処理施設安全操業祈願祭・同施設通水式が実施され、関係者が完成を祝いました。この施設は平成8年度事業着手、総事業費10億6,000万円、計画人口550人、管路の総延長は5,550延で、来年度、処理場機能調整と管路舗装工事をするすべて完成となります。

今回は、「川西町が目指すべきまちの将来像（案）」をふまえた「将来都市構造（案）」を掲載します。将来都市構造は、都市の骨格を形成する軸と拠点で構成されます。それぞれの機能は次のとおりです。

◆軸の構成

《車両系》

都市連絡軸 十日町市、小千谷市、高柳町など周辺都市と連絡し、町の骨格を形成する主要な軸とします。また、通過交通をこの軸に誘導し、まちなかにおいての歩行者の安全を図ります。

地域連絡軸 都市連絡軸を補完し、各地域を結ぶ、町内の連絡軸とします。

《歩行系》

生活軸 町全体の生活に即した施設（商業、行政など）の集積により、歩行を考慮した軸とします。

《自然系》

みずの軸 将来的にも地形的制約要素と、自然環境の保全要素を持つ軸とします。

◆拠点の構成

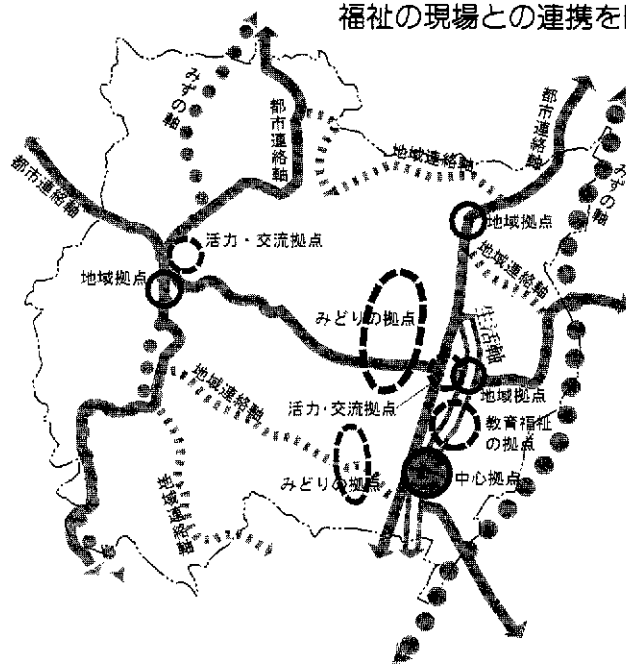
中心拠点 まちの核としての求心力を持たせるため、商業、交流、行政の集積に努め、都市的サービスの効率化をめざします。

地域拠点 各地域のコミュニティを支える場づくりや、身近な地域購買需要に応えるための空間づくりをおこない、地域の定住人口の安定に努めます。

活力・交流拠点 地域の主要産業や特性を活用し、地域の雇用確保、都市交流を生み出す複合的な空間づくりを図ります。

みどりの拠点 町内はもとより、広域的な利用もなされる保養レクリエーション空間づくりを図ります。

教育福祉の拠点 高齢化、少子化を考慮した一帯的な利用を検討し、各地域の教育、福祉の現場との連携を図ります。



建設課 都市計画係

☎ 68-3111 (内線 322)

お問い合わせやご意見は...

川西町将来都市構想図(案)

郷土史学ぶ校長先生

岩瀬 金子 幸 作

郡市小学校長会

中魚沼郡十日町市小学校長会
(白井一郎会長・小杉英則副会長)
の定例校長会が、去る十月二十八日に川西町総合センターで開かれた。郡市内三十五小学校の校長先生が米町されたが、かつて川西町の学校に教諭・教頭として勤務された方が今は校長に栄転しておられ、また、町出身の校長先生方にお会いでき、初対面の先生方にもお見知りいただくことができて感動の一日だった。

当日、おいでくださったのは次の校長先生方である。(敬称略・順不同・カッコ内は小学校名)。
白井一郎(十日町) 八幡正博(赤倉) 穴澤典雄(中條) 丸山進(東) 根津敬一郎(飛渡第一) 石田修(飛渡第二) 中俣恒(六箇) 滝澤正晴(川治) 工藤和規(八箇) 村山暁(吉田) 阿部悠(鏡島) 富坂一長(真田) 河合保夫(名ヶ山) 品田四郎(下條) 大塩節治(東下組) 井川聖(水沢) 田地野修(野中) 井口カズ子(馬場) 片桐信(西) 村山信一(田沢) 長井正信(高道山) 内山久四郎(倉伏) 金

古代の川西郷

南雲春雄町長と小海正隆教育長から歓迎のことばがあり、そのあと私が、「古代から中世までの川西郷」をお話し申し上げたが、町民各位にも、大要を次のように整理してお届けさせていたたく。
上野の中子遺跡は土器を焼くのに最適の粘土を産出し、宗教に用いた大規模な配石遺構も造られており、当地方における縄文時代の中心的な存在であった。
日本書紀の大化二年(六四六)の記事に「是歳越国鼠書夜相連向東移去」とあり、大和朝廷が東北平定したさいのルートには、大和から伊勢・尾張・木曾谷・信濃平を経て妻有郷を通過したフシがある。この軍隊は魚田川を越えて会津方面へ、別の本隊は北陸道を来攻して越後平野を進んだことにな

る。大化三年の記事に「老人等相語りて曰く、ここ数年鼠東向行之柵造兆か」とあることから、この年に柵足柵が造られ、翌四年に磐舟柵が造られたとも考えられる。

妻有郷で古墳が発見されないのは、当地方の弥生・古墳時代が南北魚沼よりも早く大和朝廷の支配下に収まり、豪族の生まれる余地がなかったからなのではないか。

延暦二十年(七七四)に、坂上田村麻呂が千手観音を伊勢平治に安置した伝説が真実であるかどうか六十年前の川西郷の先生方が三年かかって確かめている。

保元の乱後の当地方は平家の支配下となり、寿永元年(一一八三)には庄司山城に津張庄司大夫宗親が在城し、一万騎の兵を率いて木曾義仲追討に起ち上がった。

南北朝の争乱

元弘三年(一一三三)の川西郷は、霜条に七堂伽藍(金堂・五重の塔・講堂・経蔵・鐘樓・食堂、僧房十八)の普門寺が建ち、一千人もの修行僧が地侍や領民と共存共栄したのではなかったか。

建武中興(一一三四)が成ったのは北條討幕を掲げた新田義貞が鎌倉幕府を倒したことによるが、この原動力となったのは、天狗回状を見て馳せ参じた妻有郷の大井田氏とその一族二千騎であった。南北朝の争乱は五十七年間に及

んだが、戦場となった妻有郷には征夷大将軍宗良親王のご来駕もあつて布衣黒城が築かれた。終えんの激戦地は川西町で、正平二十三年(一一三八)には新田義宗が足利軍に破れて南朝勢は壊滅、義宗は戦死、脇屋義治(義貞の弟義助の子)は出羽に逃れている。この悲惨な事実を物語る板碑が川西町で三十三基確認されている。

南北朝の統一(元中九年、一三九九)後、当地方は室町幕府のもとで越後守護の上杉氏に統治される。以後は百数十年を経て、天文年間(一五三二―一五五五)に上野城主と千手城主が対立し、一か所に命をかけて土地を争ったことから「一所懸命」の名言が生まれた。

町内を巡検

昼食は名代の小鳴屋そばを召し上がり、午後は町内を見学して、秋色の濃い節黒城に登った。

松乃井酒造では杜氏の安達敏雄さんが造酒の行程をていねいに説明してくださり、そのあと、古沢棟子杜長の指示だからと、羽鳥力夫町議会議員のご配慮で大吟醸酒の生酒を試飲するの栄に浴した。

星名邸では当主の四郎氏とアイ夫人があたたかく迎えてくださり、めったに出入りの許されない檜の間や大奥で国宝級の書画等まで拝観させていただき、そのうえ大櫓が見てきた庭園で長い歴史の一端

建武中興に尽くした先人たちをたたえる碑
裏側に市川俊雄十日町小学校長(当時)謹書の碑文が刻まれている。
昭和十九年建立



を伺うことができた。

節黒城址では妻有郷を眼下に魚沼の山なみを追い、黒姫、米山、旗持山を望みし、城跡を散策して戦国、正平の昔をしのんだ。

各小学校とも「郷土愛の涵養」が教育目標のひとつといわれ、校長先生みずから郷土の歴史について学ぶ意欲が伺われ、不肖の頭に終始耳を傾けてくださったことに頭の下がる思いがした。中魚沼郡十日町市内全域の小学校に、このように郷土の歴史を重くみる校長先生方がいてくださるかぎり、ふるさとを大切に思う、情操の豊かな人間が育ってくるに違いないと思った。有難いことである。

お知らせコーナー

職員募集

仙田あかね会では、知的障害者更生施設「なかまの家」などに勤務する、平成11年4月1日採用予定の職員を次のとおり募集します。

【職種・人員・受験資格】

(1)指導員 男性 1人

昭和45年4月2日～56年4月1

日生まれで、高校卒業以上（来春卒業見込み含む）

(2)栄養士兼事務員

男女は問いません 1人

昭和45年4月2日～54年4月1

日生まれで、栄養士の資格を有する人（資格取得見込み者含む）

※（共通）中魚沼郡・十日町市内に住所又は本籍を有し通勤可能な人で、普通免許所持の人

【提出書類】

・採用申込書（市町村福祉担当窓口、あかね会事務局にあります）

・卒業証書の写し又は卒業証明書（卒業見込証明書）

・成績証明書（短大・専門学校以上）

・免許・資格を有する証明書の写し

・直近の健康診断結果の写し

【試験の日時と場所など】

(1)第一次試験

日時 平成11年1月17日(日)

午後9時から

会場 川西町総合センター

内容 一般教養試験・作文

(2)第二次試験

日時 2月7日(日) 午前9時から

会場 川西町総合センター

内容 面接

【申し込み手続き】

(1)受付期間

平成11年1月9日まで（郵送の場合、消印は1月9日まで有効）

(2)申し込み・問い合わせ

〒948-0122
川西町大字上野甲2896-2

「なかまの家」内（あかね会事務局）
（☎0237-6814013）

年末の交通事故防止運動

12月11日(金)～31日(木)まで

民生委員・児童委員名簿

任期は平成10年12月1日～平成13年11月30日

氏 名	住 所	担 当 町 内
藤 田 隆 策	栄 町	栄町、山野田住宅、県営住宅、朝日町
北 野 美	発電所通り東	発電所通り東、鉄道アパート、南台
高 橋 愛 子	中 島 町	中島町、山野田、発電所通り西
太 田 寅 治	田 中 町	四郎兼、東善寺、上町、田中町
小 林 スズイ	神 社 町	中央町、神社町、学校町
櫃 間 ヒ サ	中 屋 敷	中屋敷、寺尾、木島
数 藤 伸 治	沖 立	沖立
貴 田 杉 松 伊	友	伊友、高原田
中 村 健 一	坪 山	坪山、霜条、鶴吉
古 沢 紀美子	上 野	上野第1、上野第2
松 沢 俊 夫	上 野	上野第3、下平新田、上野教員住宅
押 木 喜 策	元 町	元町
内 山 光 子	新 町 新 田	新町新田
高 橋 一	三 領	三領、小根岸
関 口 清	木 落	木落、寺ヶ崎
山 口 康 司 仁	田	仁田、塩辛
野 沢 由 篤	野 口	野口、四十歩
丸 山 ミチ子	原 田	原田、根深、下原
南 雲 直 秀	中 仙 田	中仙田、田戸
高 橋 文 夫	室 島	室島、小脇、高倉
高 橋 芳 春	赤 谷	赤谷
金 子 ヒロ子	岩 瀬	岩瀬、大倉
田 中 正 信	小 白 倉	小白倉、大白倉
川 崎 定 則	朝 日 町	町内全域（主任児童委員）
大 平 シズイ	木 落	町内全域（主任児童委員）



仙田保育園もちつき大会から（11.18）

福祉に関するご相談は 民生委員（児童委員） まで

民生委員（児童委員を兼任）は、厚生大臣の委嘱により高齢者福祉、児童福祉、障害者福祉など、福祉全般について担当町内の皆さんの相談や指導に当たるほか、行政及び福祉関係機関の協力者として活動しています。

また、主任児童委員も厚生大臣の委嘱により町内全域を対象に、児童福祉の相談や指導に当たっています。

民生委員（児童委員）と主任児童委員は、本年12月1日から平成13年11月30日までの間、次の方が皆さんの相談に乗ってくれます。担当町内を確認のうえご相談ください。

（順不同・敬称略）

善意

広報発行に

(敬称略)

羽鳥 六三(上尾市) 二万円

町政の一助に

平野 俊幸(新潟市) 十万円

福祉に

平野 聚一(神奈川県) 十万円

川西町議会傍聴のご案内

12月8日(金)及び21日(月)の両日、午前10時から役場4階議場で、第3回川西町議会定例会が開催されます。

18日は一般質問、21日は条例改正、補正予算などの審議を予定していますので、お気軽に議会傍聴にお出かけください。

休日救急医

- 12月13日 大坪医院(四日町) ☎ 57-6100
- 20日 庭野医院(寿町) ☎ 52-2711
- 23日 川西町診療所(高原田) ☎ 68-2034
- 27日 池田医院(本町西) ☎ 52-2581
- 29日 至誠堂医院(西浦町) ☎ 52-3276
- 30日 第二藤巻医院(上野) ☎ 68-2018
- 31日 田中外科医院(田中町) ☎ 52-2403
- 1月1日 川西町診療所(高原田) ☎ 68-2034
- 2日 山口医院(袋町) ☎ 52-2174
- 3日 大熊内科医院(山本町) ☎ 52-7066
- 10日 山口医院(下条) ☎ 55-2003
- 上村病院(中里村) ☎ 63-2111

かわい 俳壇 高崎正風選

肌寒や姪れる嫁気付かうて
旅楽し山又山の紅葉行く
霜条 大海 白濁

納屋のものの取り出すことも冬仕度
菊活けて冷たき風となりけり
田中町 石沢 澄代

景気よくまけて客呼ぶ年の市
農作業終いの牛蒡蒔きにけり
高倉 斎木 和人

寒菊を束ねて傘をさし添えて
収穫の喜び祝うそは祭り
岩瀬 登坂伊智子

不揃の大根干して不作とか
初時雨この道ゆけば木乃伊寺
野口 野沢 寅生

爽やかに異国の人に成り済まし
町長の激励清し時雨中
霜条 星名 星光

その家の流儀の庭の囲いかな
干し加減焼めて見たる掛大根
山野田 藤田ひろ志

雪かぶる白菜撫でてとりにけり
雪のけてとる大根菜緑濃し
小白倉 江口みゆき

霧吹けば青葉匂ふ注連つくり
枯るる中色濃くなりし赤とんぼ
新町新田 若山 向山

いちようの実拾わん朝の校庭に
書展見るビルの窓より雪の富士
綾瀬市 野沢ますえ

秋灯や亡夫の読みし二円の書
白鷺の斯く美しき夕茜
寺尾 白井スミイ

御神木倒れしままに落葉掻く
台風に乗ったつたなる御神木
上町 高橋 願似

台風過那須の連山遠く浮く
台風に耐えし梢に柿一つ
浦和市 登坂 博史

カラオケに唄う演歌や年の暮
水道の洩る、水音肌寒し
元町 田畑 吉治

千歳飴買いたるだけの七五三
野口 村越 由喜

朝茶飲み身仕度くしかと稻刈りに
思い出を語る一夜の紅葉酒
元町 金子 鉄平

足立区 涌井ハル子

村人の野良の仕事の頼被り
山の温泉の夜長女の愚痴多し
練馬区 須藤 遊人

轟ける雷初雪を連れて来し
着かざりし犬も連れる七五三
小白倉 田中 優美

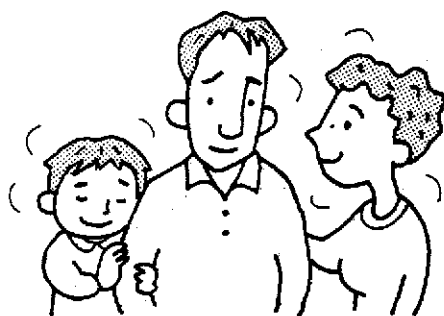
紅葉も霧にかすめる観光地
安売りとある店に行く秋日和
中仙田 樋口タマエ

ふるさと村雪に寒九のトロロ売る
八王子市 松浦 サク

赤谷 小林 哲

正しく知る心臓の病気

心の病気について、皆さんはどんな思いを持っていますか。おそらく、身構えたり、恐れったり、特別な気持ちを持ったりする人が多いでしょう。心の病気は昔からありました。しかし、原因がわからず、言動や行動が変わってしまうこともあって、偏見の対象になってきましたし、それは今もあまり変わっていないようです。



しかし、現在では、心の病気も他のからだの病気と同様に、からだの一部(心の病気の場合、脳の一部)が障害されて起こることがわかってきました。心が少し他の人より弱い人が様々なストレスを受けた時に心のバランスを崩してしまふために起こってくるのです。これは胃腸の弱い人がちよつとしたストレスでおなかをこわしてしまふのと同じだと思いませんか。心の病気とからだの病気に差はないのです。

治療についても他の病気と同様に、早期発見・早期治療が大切です。患者を家庭で抱え込まずに、専門医の治療を受けることが回復への早道です。適切な薬をきちんと飲み、主治医と話し合いながら社会復帰への方法を見つけていくことが必要なのです。そして、もし自分の家族や知り合い、近所で患者さんがいたら、「心の病気を理解すること」をお願いしたいと思います。心の病は「親の教育が悪い」のでも、「本人がなまけている」わけでもなく、「遺伝」でもないことを知っておきましょう。そして、患者さんや家族を温かい気持ちで支えてあげてください。

ある患者さんのご家族がこんな話をされていました。「精神科に入院しているという誰も見舞いに来ない。こういうのはおかしいのではないか」、「せめて家族にだけでも励ましの声をかけてもらいたい」と。

心の病は誰でもなる可能性は持っています。時には心の休養をとって、心身の健康を維持していきたいものです。

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

小幡 真那 君 久木 落

昇天—ごめい福を祈る

増田喜八郎 70 (本人) 室島
根津 サト 73 (栄一) 原田
星野 ふじ 79 (優) 野口
高橋 実 80 (本人) 上野
山岸 イセ 83 (昭一郎) 発電所
通所西

小野塚 清 88 (司朗) 上町
星名 トモ 94 (正男) 伊友

たかさこ—ご円満に

(羽鳥 正徳 仁田
春日 アツ子 十日町市
石田 幸史 三重県
中村 香織 大白倉
小林 勇二 十日町市
星名 浩美 発電所
北堀 正明 野口
関口 紀子 十日町市
(11月1日—30日届け出分)

国道の通行止めのお知らせ

次の国道を11月24日(火)正午から全面通行止めいたしました。
期間は雪解けまでとなります。ご協力をお願いいたします。

- 国道403号線 小脇集落—松代町境
- 県道小千谷大沢線 小白倉集落—柏崎市境
- 県道川西十日町線 高倉集落—十日町市境
- 県道中山上野線 霜条(松葉沢)—田戸集落
- 中仙田集落—高柳町境

※お問い合わせ 十日町土木事務所 (☎57-5203) へ。

表紙の写真



いま、水の浮力を活用した健康づくりが注目されています。町で

水の中では負担をかけずに運動ができます

も、九月から毎週火曜日、「水中運動体験教室」を開始。現在七十人ほどが参加しています。水の中では体重が十分の一くらいになるので、陸よりも楽に運動ができます。そのため肥満の解消や筋力強化、腰痛・膝痛・肩凝りなどを解消するうえでも大きな効果が期待できるとして、参加者も回を追って増えてきているようです。
(写真—11月10日の教室から)

ちいさな展覧会

124

川西中学校



「小さいころに見た夢」
2年生 高橋大輔 さん



「海の中の夢」
2年生 佐藤麻衣 さん



「僕が見た夢」
2年生 五十川雅彦 さん



「無題」
2年生 星 拓也 さん



「ゆめのなか」
2年生 小熊祥子 さん
「私の見た夢」
2年生 高津久仁子 さん



(1月号は「かわにしいいとこ写真コンテスト」入賞作品を掲載する予定です)